

「2020 東京」へジュニア強化に全力



喜びの男子・向原▲と女子・山陽▼

中国高校選手権県予選

第66回中国高校選手権県予選は2015年県高校選手権を兼ねて4月11、12日に広経大石田記念体育館で開かれた。

男子は向原が5年ぶり5度目の優勝を飾り、女子は山陽が前回に続き制した。なお男女とも上位3校が今年9、10日にキリンバレッツ周南総合スポーツセンターなどでの中国選手権に出場する。男子の向原は5年ぶり、呉工は4年連続、広は7年連続の中国大会。女子は山陽と賀茂が3年連続、桜が丘は2年ぶりの出場。

男子は向原が久々に頂点を極めた。準々決勝で修道に前半6点リードされたが、後半に猛反撃に転じ2点差をつけて逆転勝ちし、以後は安定した戦いぶりです勝ち進んだ。面白かったのは3位決定戦。前半5点差をつけられた山陽が挽回して延長戦にもつれ込み、延長でも決着がつかず7MTCでやっと1点差で広が勝利を手にした。

女子は山陽をどこが苦しめるかに注目が集まったが、2試合とも大差をつけて2連覇につないだ。



中国大会には上位3校
 男子の呉工と広も
 賀茂に加え桜が丘

男子は向原
 女子は山陽

中国高校選手権県予選成績

【男子】

▽1回戦

向原51(24-8, 27-3) 11如水館
 山陽31(16-4, 15-6) 10賀茂
 廿日市25(16-6, 9-11) 17三津田
 西条農22(7-8, 15-10) 18祇園北

▽準々決勝

向原35(12-18, 23-15) 33修道
 山陽26(12-4, 14-9) 13城北
 広28(11-9, 17-15) 24廿日市
 呉工19(11-2, 8-4) 6西条農

▽準決勝

向原34(16-10, 18-12) 22山陽
 呉工21(7-10, 14-9) 19広
 3位決定戦
 広22(10-5, 6-11) 延長3-3, 7MTC3-2) 21山陽

▽決勝

向原30(16-13, 14-9) 22呉工

【女子】

▽1回戦

桜が丘20(10-6, 10-12) 18清水ヶ丘
 祇園北26(14-2, 12-4) 6三津田

▽準決勝

山陽40(16-3, 24-9) 12桜が丘
 賀茂23(9-4, 14-6) 10祇園北
 3位決定戦
 桜が丘18(13-3, 5-8) 11祇園北
 決勝
 山陽28(13-9, 15-5) 14賀茂

全国クラブ選手権西地区 広島HC 開催地枠で本戦出場

春季一般 男子・広経大 女子・広島大

■ジャパンオープントーナメント県予選

▽男子決勝=出場2チーム
 日新製鋼30(13-4, 17-8) 12マツダ

■全国クラブ選手権西地区県予選

▽男子決勝=出場2チーム
 広島HC26(14-13, 12-10) 23AWC

■県春季一般選手権

【男子】

▽1回戦

広経大35(18-7, 18-9) 16広工大
 広島大29(15-5, 14-13) 18呉HCR

▽決勝

広経大20(10-6, 10-8) 14広島大

【女子】

▽リーグ戦

広島大28(15-10, 13-12) 22瀬戸内
 広島大22(9-9, 13-13) 22広経大
 広経大25(13-12, 12-13) 25瀬戸内
 ※順位 ①広島大1勝1分け②広経大2分け③瀬戸内
 レディース1分け1敗

県春季一般選手権、ジャパンオープントーナメント県予選、全国クラブ西地区大会県予選は4月18、19日に日新製鋼呉体育館で開かれた。

7月に広島で開かれるクラブ選手権には1位の広島HCが開催地枠で本戦出場を決め、AWCが中国予選に回った。ジャパンオープンでは日新製鋼とマツダが中国予選に出場。春季一般は男子が広経大、女子は広島大が制した。

■中国中学生選抜交流大会

【男子】

▽予選リーグA組=修道中

●5(2-26, 3-25) 51美・G
 ●10(6-15, 4-15) 30下松中
 (注)美・Gは美川中・GUSTAV山口

▽予選リーグB組=昭和北中

●16(7-16, 9-16) 32岐陽中
 ●16(6-7, 10-14) 21操南中

▽3位リーグ

修道中12(3-15, 9-9) 24末武中
 昭和北中17(7-9, 10-16) 25末武中
 昭和北中11(7-5, 4-5) 10修道中

※順位 ⑧昭和北中1勝1敗⑨修道中2敗

【女子】=メイプルレッズジュニア

▽予選リーグA組

○26(12-9, 14-14) 23下松中
 ●19(12-15, 7-10) 25平田中

▽2位リーグ

○26(9-11, 17-2) 13総社西中
 ▼11(5-7, 6-4) 11住吉中
 ※順位 ④1勝1分け(4位の住吉中とは得失点差による)

メイプル4位

中国中学生交流大会

中国中学生選抜交流大会は3月28、29の両日、キリンバレッツ周南総合スポーツセンターで開かれ、女子のメイプルレッズジュニアが健闘し4位になった。

予選を1勝1敗の2位のメイプルレッズは2位リーグで1勝1分けとし、住吉中と勝ち点3で並んだが、得失点差で上回った。

男子は修道中と昭和北中が参加。ともに予選リーグは2敗の3位となり、3位リーグに回った。昭和北中は修道中に1点差で逃げ切り、貴重な勝ち点を挙げ8位となった。修道中は連敗して最下位の9位に終わった。

お知らせ

「広島レポート」県協会

HPでご覧いただけます

「ハンドボール 広島レポート」は県協会HPでご覧いただけます <http://hiroshima-hba.sakura.ne.jp> また、トップス広島のHPにもアップされています。 www.tops-h.net/ どうぞご利用ください

2015~16年度 県協会役員

- ・顧問
不破 亨
西元 義昭
- ・名誉会長
山下 泉
浜脇 純一（新任）
- ・会長
湧永 寛仁（新任）
- ・副会長
高西 宏昌＝広島市協会会長
大島 祥道＝呉協会会長
簗越 秀美＝安芸高田市協会会長
山本 一＝中国協会会長・日本協会理事（新任）
- ・理事長
堀口 仁志（新任）
- ・副理事長
瀧川 侃志＝総務部長
早川 文司＝広報部長
- ・常任理事
高野 修＝事務局長・中国協会理事
久保 博＝県高体連専門委員長
米田 健＝強化部長
渡辺 真一＝指導普及部長
池田 尚美＝日本協会審判審査委員
高 俊文＝審判長
中島 秀吾＝県中体連専門委員長
日野 栄二＝競技副部長
槇場 英昭＝強化副部長
中本 成基＝審判副部長
渡辺 巧二＝呉協会理事長・強化副部長
奥川 和永＝競技部長
藤岡喜久恵＝強化部
福岡 篤紀＝指導普及部
富永 秀雄＝安芸高田市協会理事長
田中多美枝＝指導普及部
- ・理事
河本 英希＝中学生
湯中 勝＝広報部
中田みゆき＝指導普及部
小田 玄＝総務部
寿賀 良昭＝指導普及部
川本 邦夫＝競技部
中山 剛＝強化部・NTS
斉藤 正＝JHL
木村 英之＝競技部
元田 一好＝県指導委員
向井 良文＝総務部
武田 大伸＝強化部
津島 正司＝小学生
松本 清孝＝広報部
森山 透＝NTS・中国協会理事
福田 賢治＝総務部
青戸あかね＝NTS
檜崎 潔＝審判部
吉近 充洋＝JHL
吉岡 敏彦＝総務部
児玉 俊二＝指導普及部
鈴川 博文＝JHL
西井 涉＝強化部
池田 城＝総務部
赤坂 陽子＝総務部
櫻 祐介＝強化部（新任）
吉岡真太郎＝競技部（新任）
馬場 智也＝競技部（新任）
佐々木皇介＝審判部（新任）
松平 繁＝総務部（新任）
- ・監査
岩西 正憲
赤羽 克秀



浜脇氏 バトンタッチ 湧永氏

功績称え、飛躍誓い披露会

県協会会長が浜脇純一氏から湧永寛仁氏に代わったことを受け、県協会は4月20日に広島市内のホテルで披露の会を開いた。

県体協の加藤義明会長をはじめ日本協会の市原則之副会長、県協会役員ら30人が集い、功績をたたえとともに県協会のさらなる飛躍を誓い合った。

2015年から12年間にわたって会長を務めた浜脇・前会長は「いいタイミングでバトンタッチが出来た。引き続きサポートする」と振り返り、湧永新会長は「広島を強くしてオリンピックにつなげたい。広島と日本のハンドボール界を支えたい」と就任への強い決意を述べた。

金明恵・新監督を迎え5月からの新シーズンを迎えるメイプルレッズの選手、スタッフら18人が4月8日、エディオンスタジアムで行われたサッカーのナビスコカップ、サンフレッチェ広島と湘南戦を応援した。

同じトップス広島の仲間だけに、応援にも一段と熱が入り、サンフレッチェのチャンスには大声を張り上げ声援を送った。試合は若手のホープ 浅野の

後半ロスタイムの2得点目で追いつき、引き分けに終わった。

大阪・長居スタジアムで観戦したことがあり、日本代表の内田選手のファンというルーキー眞継麻礼選手（大教大出身）は「サッカー観戦は大好き。これからもチャンスがあれば、サンフレッチェの応援のためにまた来たい」とチームメートと声を張り上げていた。



★呉地区高校総体兼市民大会（4.25・呉オークアリーナ）

【高校男子】1回戦 三津田30-15如水館▽準決勝 広27-11呉港、呉工43-9三津田▽決勝 呉工22-21広

【高校女子】決勝 清水ヶ丘13-4三津田

【中学校男子】1回戦 昭和北37-12昭和、片山22-16呉中央▽3位決定戦 呉中央29-22昭和▽決勝 昭和北24-20片山

サンフレががんばれ メイプルレッズ応援

2015年度県内競技日程 実施分は除く

- ◆5月◆
・県小学生大会 23日 中区SC
- ◆6月◆
・県高校総体 6、7日 呉オークアリーナ
・安芸高田市カップ 13、14日 湧永満之記念体育館ほか
- ・国体県予選会 20日 日新製鋼体育館
- ◆7月◆
・県小学生リーグ 7日 呉市体育館
・県中学校選手権 18、19日 呉オークアリーナ
- ◆8月◆
・県高校ジュニア大会 29、30日 呉工高G
- ◆9月◆
・県小学生リーグ 6日 湧永満之記念体育館
・県中学校総体 26、27日 中区SC
- ◆10月◆
・県秋季一般選手権 18、25日 広経大石田記念体育館
- ◆11月◆
・県高校新人大会 14、15日 呉オークアリーナ
・県小学生選手権 23日 中区SC
- ◆12月◆
・全国高校選抜県予選 26、27日 呉オークアリーナ
- ※2016年
- ◆1月◆
・春の全国中学県予選 10、11日 呉オークアリーナ
- ◆3月◆
・県室内総合選手権 12、13日 グリーンアリーナ

中国地区大会競技日程

- ◆5月◆
・中四国学生春季リーグ 2～6日 広経大石田記念体育館
- ・中国高校選手権 9、10日 周南総合SCほか
- ・ジャパンオープントーナメント・全国クラブ中国予選 16、17日 日新製鋼体育館ほか
- ◆7月◆
・中国地区高専大会 4、5日 周南総合SCほか
- ◆8月◆
・中国中学校選手権 8、9日 周南総合SC
・ミニ国体 21～23日 米子市民体育館ほか
- ・中四国学生秋季リーグ 24～28日 周南総合SC
- ・JOCジュニアオリンピックカップ中国予選 29、30日 周南総合SC
- ◆9月◆
・中国高校交流大会 19、20日 東広島運動公園体育館ほか
- ◆10月◆
・中国小学生交流大会 11、12日 桃太郎アリーナ
- ◆11月◆
・中国一般選手権 21、22日 周南総合SC
- ※2016年
- ◆1月◆
・ピーチカップ小学生大会 30、31日 きびじアリーナほか
- ◆2月◆
・全国高校選抜大会中国予選兼中国高校新人大会 6、7日 周南総合SCほか

ヒロシマ国際は 6月26日から

県内開催の全国大会

- ◆6月◆
・ヒロシマ国際大会 26～28日 中区SC
- ◆7月◆
・全国クラブ選手権西地区大会 11、12日 グリーンアリーナほか
- ◆8月◆
・JHLジュニアリーグ 7～9日 サンブラザ